街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第１６０号

平成２８年（２０１６）７月発行

発行・事務局
◎ 荏原第一地域センター ◎
小山 3-22-3（〒142-0062）
tel ３７８６－２０００
fax ３７８６－５３８５

花めぐり

サボテン

散歩の折りに見かけるサボテンの花は赤や紅、黄色に白。どれも太陽の光に呼応するように輝いています。初めは普通の木であったサボテン（木の葉サボテン）は、やがて厳しい環境に適応するため葉を落とし、茎が太くなりウチワサボテン・柱サボテンに、やがて茎が短くなって襞ができ、球形になりました。サボテンは進化の途中の形を今も見ることができる植物です。種類は2,000種以上もあり、ドラゴンフルーツや月下美人もサボテンの仲間です。花言葉は「燃える心」「枯れない愛」「偉大」など。絵本「おどるサボテン（川端誠・ＢＬ出版）」は球形のエキノプシス・マルティプレックスが主人公のお話（シリーズで作、図書館で…）。あなたもきっとサボテンが好きになりますよ。

写真は荏原一中近くのお宅、ウチワサボテンの黄色い花が咲いています。（６月２０日現在）

（小山１丁目町会　河原マサ江）

どうぞよろしく。新町会長 紹介

中原共和町会
小野澤　昭裕 さん(65)
出　身：品川区荏原
趣　味：旅行・スポーツ

今まで勤めていた関係で、町会では、祭礼の手伝いや冬の夜警などに参加していました。幸いに学生の頃にあった青年部の皆さんがまわりでアドバイスしてくださり、私のことを知っている町会員の人たちが支援してくれます。皆様の力をお借りし、住みよく、明るい町づくりのために役立てるよう努力してまいります。

荏原２丁目町会
藤原　裕 さん(65)
出　身：江戸川区平井
３歳から荏原２丁目
趣　味：読書・プラモデル作り

微力ながら荏原２丁目町会の皆様の為、精一杯務めさせて頂きます。仕事を抱えての町会長職の責務は、至らない点も多々あるかと思います。町会の皆様方、又、諸先輩方のお力をお借りして、一つ一つ力を尽くしてまいります。安心、安全な地域作りの為により一層の皆様のお力添えを宜しくお願いします。

荏原4丁目町会 防災活動と地域の絆(3)

更なる防災活動の発展へ

《やらされる防災から、やる防災へ》

4．平成26年度

(1)防災ボランティアの設定

昨年度の訓練参加者を中心に各エリアから3～5人をピックアップし、「防災ボランティア」として活動の核となって、防災活動の運営を主体的に担って頂くことにしました。

防災推進部は事務局的な役割とします。

防災ボランティア連絡会議を随時開催し、エリア訓練の内容や全体訓練の内容を自主的に決めています。

発災時にはエリア自らが機能し、最低限の行動は出来得ると考えています。

(2)活動内容の設定（基本設定）

①エリア訓練
・スタンドパイプ操作訓練
・ＡＥＤ操作と心臓マッサージによる救命救急訓練
・エリア内災害時要援護者と支援者の設定と安否確認

②全エリア合同訓練
・家庭用消火器操作訓練
・スタンドパイプ操作訓練、放水体験
・災害時要援護者の安否確認
・倒壊家屋からの救出訓練【左記写真】

7月は夜間訓練の際、消火栓の中が暗くてまったく見えないことがわかり、スタンドパイプセットにヘッドランプ、赤色灯を追加しました。

5．平成27年度

《防災意識の持続》

基本的には昨年と同じく訓練を実施した他、今年度は阪神淡路大震災での火災原因の6割を占めていた「通電火災」防止が重要と考え、安価で簡単に設置できる「感震ブレーカー」の普及に努めました。112個の設置実績となりました。

○今後の取り組み

1．防災活動組織と仕組みの整備

防災推進部のコントロール部門と防災エリアとの連携体制を整備確立し、発災時の活動をより確固なものにする。

2．訓練の多様化

訓練をより興味深いものにすることで、防災意識の低下を防ぎ且つ若年層（中学生、高校生など）の参加を促進する。

（荏原4丁目町会　防災推進部）

小山2丁目東部町会 防災運動会を開催

当町会は毎年「防災訓練をかねた運動会」を開催しています。

大震災の災害が発生した場合、町会員、隣近所の人も知らない今日この頃を憂い、少しでも多くの人に参加し、町会員相互のコミュニケーションを図るために行っています。

運動会としては、高齢者が多いので激しい運動は控え、子供から高齢者までが楽しんで参加できる競技内容にしました。

今年は5月8日(日)午前10時から午後1時まで後地小学校をお借りし、実施しました。

防災訓練の内容は、避難誘導訓練、車椅子の使用訓練、焼きそばを作る給食訓練など7つの訓練項目。運動会の競技内容は、Ｔシャツと物干し竿で担架を作って行う担架リレー、バケツとボールでの消火リレー、お米が当たる○×クイズなど全部で6種目行いました。

短い時間の中で楽しく行い、当日は夏日で25度あり、熱中症にならないように冷たい麦茶も用意、ゴールデンウィークの最終日でしたが、大人１３４名、子供62名多くの方に参加を頂き、怪我も無く盛大に無事に終わりました。

◎当事業は今年で19回目になり、東京都の「地域の底力再生事業助成金」を使用した行事です。

（小山2丁目東部町会　真原智成）

助成金でポスター制作

◎各ご家庭に配布しております。１部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は、８月２０日(木)発行の予定です。